

流行ものから 見えるもの

オトコは美肌で勝負する！

化粧や整形に走る男性たち

かつて『人は見た目が九割』といった趣旨の本が売れたように、体面を気にする男性が増えて久しい。この数年は「会話術」や「歩き方教室」がブームに。しかし、今やそれが美容の世界にも広がってきたようだ。

その主役が「美肌」である。例えば、男性向け皮膚用化粧品市場が急成長し、中高年管理職のダイエットや、美容整形を試みる男性が急増。皮膚科には、

高い費用をかけても手のシミを取りたいと願う営業職や、上司職人が殺到中という。

つまり、「見栄えの美しさ」で仕事の好感度を得ようとの作戦だ。

また、ロシアのプーチン大統領が鍛えあげた上半身をメディアに見せて若さを強調したり、〇七年八月にはフランスのサルコジ大統領の写真に「脇腹が修整されているのでは？」との疑惑がうわさされたり……。

「男は中身で勝負」というのは、もう過去の物語なのだろうか。

確かに生理学的に見れば、男性は女性よりも皮脂の分泌が多くて肌が荒れやすい。また、あの「ハンカチ王子」などの人気スポーツ選手には美肌系が多く、そんな彼らに近づきたいとの思いもありそうだ。

さらに、こうしたトレンドを後押ししているのが、昨今の世相である。

例えば江戸時代の絵画などを見ても、初期はもみあげや口ひげを生やした男性が多かったが、中期になると脱毛が一般化し、女装した少年(若衆)や化粧した歌舞伎役者などが錦絵を飾ってきた。江戸研究家の白倉敬彦氏は、「往時も今も戦争がないために、男性は

たくましい体よりも女性のようなしなやかな体形や美肌を好む風潮が生まれたのだろう」という。

しかし、別の理由もありそうだ。医師などが指摘するように、人間は夜更かしをすると皮脂が増え、食生活が乱れると吹き出物がでる。そうした現代人の不規則な生活の結果が「美しい肉体へのリフォーム」を求めた、という仮説も成り立つだろう。

とすれば、苦勞して「美肌を造る」よりも、夜中の飲み過ぎや食べ過ぎに注意して「肌荒れを防ぐ」方が先決であり、安上がりかもしれない。

NML野村オフィス

代表 野村 正樹

新発田市内で商工業を営んでいる方へ

マル経資金(小企業等経営改善資金)

(ご利用には一定の要件がございます)

550万円以内 + 特別枠450万円あり

返済期間 運転資金 5年以内
設備資金 7年以内 (うち措置6ヶ月以内)
貸付利率 固定2.2% (平成19年10月11日現在)
担保・保証人 不要

国の事業ローン(普通貸付)

ご融資額 4,800万円 以内
長期・低利で使い道いろいろ

返済期間 運転資金 5年以内 (うち措置1年以内)
設備資金 10年以内 (うち措置2年以内)
基準利率 固定2.5% (平成19年10月11日現在)
担保・保証人 ご希望により相談させていただきます

一日公庫開催

(特別金融相談会)

(開催日 平成19年11月16日(金))
(時間 午前10時～午後3時)
(会場 新発田商工会議所)

相談される方は、下記連絡先までご連絡下さい。

<主な融資制度>

融資制度	金利(固定)	返済期間
国の事業ローン	年 2.2%～	運転資金 5年以内 設備資金 10年以内

※金利は平成19年10月11日現在です。
※この他にも国の経済対策に対応した「セーフティネット貸付」をはじめとする各種特別貸付制度があります。

<連絡先>

◎新発田商工会議所
担当者 本間厚・山崎・水戸・本間大介
TEL 0254-22-2757 FAX 0254-23-5885
◎国民生活金融公庫 新潟支店
担当者 長坂(ながさか)
TEL 025-228-2152 FAX 025-229-4419